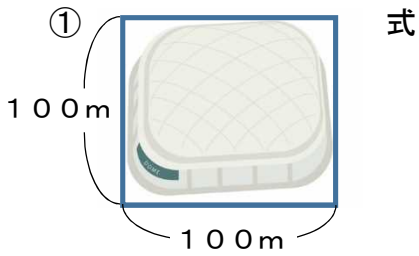
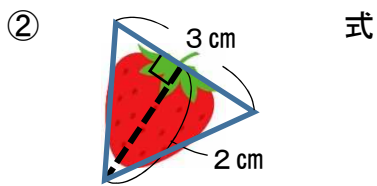


(1) 下の図のおよその面積を求めましょう。

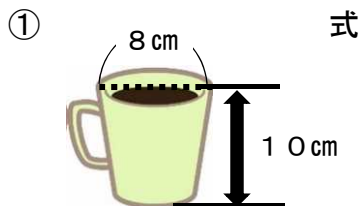


答え _____



答え _____

(2) 下の図のおよその体積を求めましょう。



答え _____

(3) 右の図形の、およその面積を求めるために、図の中の3点をもとに、直角三角形を作りました。面積が、もっとも近いものを下のア～ウから選びましょう。

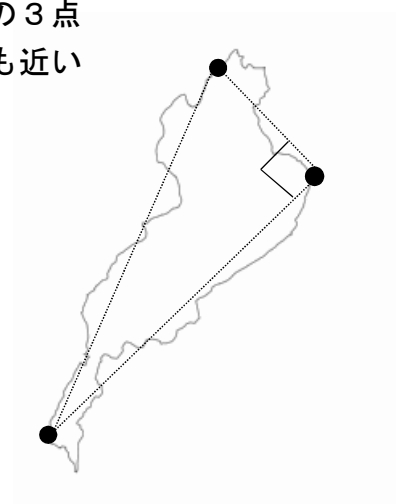
※縮尺は(1/50万)

(長さをはかってみましょう。)

ア 10000m²

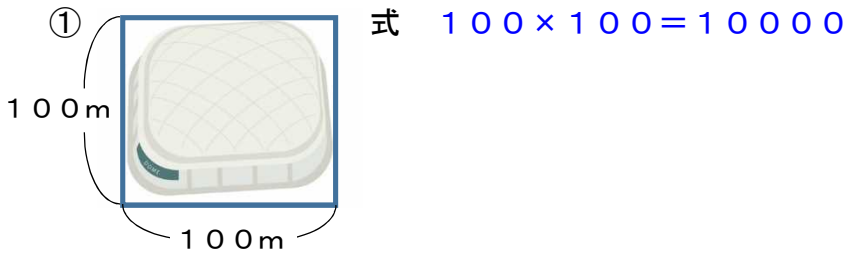
イ 125km²

ウ 500km²

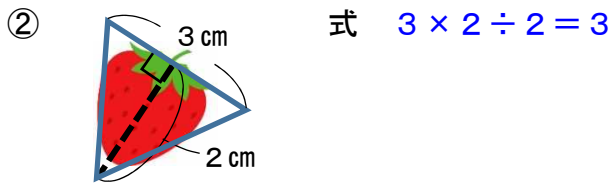


小6 算数「およその面積と体積」解答・解説

(1) 下の図のおよその面積を求めましょう。

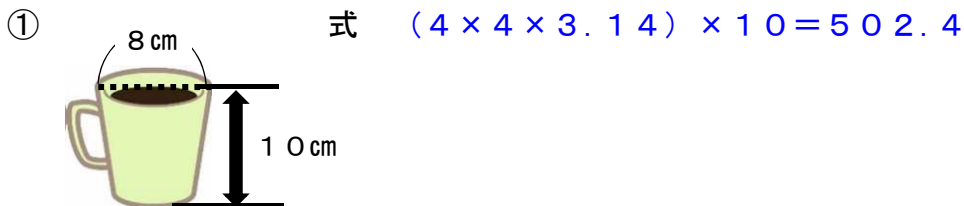


答え 10000m^2 または 1ha



答え 3cm^2

(2) 下の図のおよその体積を求めましょう。



答え 502.4cm^3

(2) 右の図形の、およその面積を求めるために、図の中の3点をもとに、直角三角形を作りました。面積が、もっとも近いものを下のア～ウから選びましょう。

※縮尺は(1/50万)(長さをはかってみましょう。)

【解答】 イ 125km^2

【解説】

3点を、右の図のように、それぞれA、B、Cとすると、図形の面積は、三角形ABCの面積とほぼ同じになることが予想できます。直角三角形ABCは、

$BC = 5\text{cm}$, $AC = 2\text{cm}$,

実際の長さは

$5 \times 50\text{万} = 250\text{万 (cm)} \rightarrow 25\text{km}$

$2 \times 50\text{万} = 100\text{万 (cm)} \rightarrow 10\text{km}$

面積は $25\text{km} \times 10\text{km} \div 2 = 125\text{km}^2$

